

総務、産業、建設常任委員会
中間報告書

平成 25 年 3 月 5 日

美 里 町 議 会

総務、産業、建設常任委員会

1、政策研究に関する事項

「災害に強いまちづくり」

2、経過

開催日	内 容
平成 24 年 2 月 6 日	・委員長、副委員長の選任について
3 月 12 日	・年間研究テーマの設定について
4 月 20 日	・今後の進め方についての検討
5 月 14 日	・今後の日程について（所管事務調査など）
6 月 18 日	・今後の日程について （防災講演会の受講、所管事務調査）
6 月 24 日	・防災講演会の受講 「歴史に見るみちのくの力～復興への希望～」 講師 東北大学教授 平川 新 氏
8 月 6 日～8 日	・所管事務調査（兵庫県豊岡市）
10 月 30 日	・東日本大震災を振り返って （防災管財課より説明）
11 月 26 日	・東日本大震災の検証について
12 月 25 日	・地震災害について（地域防災計画の検証）
平成 25 年 1 月 18 日	・震災対策編について（地域防災計画の検証）
2 月 13 日	・美里町地域防災計画について （防災管財課との協議・意見交換）
2 月 22 日	・中間報告書について

3、確認した提言課題

美里町地域防災計画の第1編 総則 および第3編 震災対策編 について常任委員会で検討し、必要に応じ担当課から説明を受けた。検討の結果、以下の提言課題について確認した。

地域防災計画書は、毎年検討を加え必要があれば修正を行うこと。

井戸、自家発電機などを災害時に有効活用できるよう、データベース化に努めること。

風水害対策のみならず、放射能対策の観点からも、雨量計や風向・風速計など観測機器の整備を推進すること。

職員行動マニュアルを早急に作成し、非常時の配備体制を周知徹底すること。

災害時の情報伝達手段を充実させるため、防災行政無線の戸別受信機を各家庭および事業所等に設置するよう検討すること。

災害時要援護者の対策として、要援護者の登録制や、民生委員等のみならず各地域の自主防災組織との連携についても検討すること。

4、今後の継続研究

上記課題を含め、美里町地域防災計画について引き続き検討を行っていく。今後も町民・職員等との意見交換を含めて検討を深め、具体的政策提言を取りまとめていく。